

平成23年度 神奈川県立大師高等学校 学校目標

1. 生徒の状況を的確に把握し、学習意欲を高め、基礎的な知識の定着と表現力・思考力を育てます。

<具体的な手立て>

- ア 観点別評価をより積極的に活用し、指導と評価の一体化をさらにすすめる。
- イ 授業力向上のための校内研修に積極的に取り組み授業改善を進める。
- ウ 総合学科の特色ある科目の精選・充実を図り、生徒のキャリア形成につながる取組みを進める。

<評価の観点>

- ア 学習内容の定着や単位修得につながる指導に取組めたか。
- イ 学習意欲を引き出すための授業改善が進んだか。
- ウ 実習・体験を通じた取り組みの充実が図れたか。

2. 生徒の状況を的確に把握し、社会人としてのマナーやモラルの育成に向け、基本的生活習慣の確立を図ります。

<具体的な手立て>

- ア 家庭の理解・協力を求め、遅刻・欠席・服装・頭髪に対する指導を引き続き進める。
- イ 社会人としてのマナーの原点である“あいさつ”励行に向けた指導を行う。
- ウ 生徒相談体制をさらに充実させ、支援が必要な生徒について指導・助言を行う。

<評価の観点>

- ア 遅刻・欠席の総数が前年比10%以上の減少できたか。また、服装・頭髪指導の成果が見られたか。
- イ 生徒理解の共有化ができたか。また、“あいさつ”をする生徒が増えたか。
- ウ 教育相談連絡会を定期的に関き、支援が必要な生徒への組織的対応を図れたか。

3. 総合学科の特性を生かしキャリア教育を推進します。

<具体的な手立て>

- ア 「産業社会と人間」「総合学習」「課題研究」の取組みを中心に、総合学科での学びを個々のキャリア形成につなげる取組みを進める。
- イ 授業・課外活動・学校行事・HR活動において、キャリア形成を進める。
- ウ 地域の教育資源を活用し、校外の教育活動を通じてキャリア形成を進める。

<評価の観点>

- ア 進路指導の充実が図れたか。また、卒業時の進路決定者数の増加が10%以上あったか。
- イ キャリア能力のうち、特に人間関係形成能力の育成を図れたか。
- ウ 校外での教育活動を通じて、生徒のキャリア能力の充実を図れたか。

4. 学校目標の達成に向けた円滑で効率的な学校運営を進めます。

<具体的な手立て>

- ア 校内組織の再編に伴い各組織の有機的連携を図り、円滑な学校運営を図る。
- イ 地域・保護者との連携をさらに進め、地域に開かれ信頼される学校づくりを進める。
- ウ 本校教育活動を積極的に発信し、広報活動を推進する。
- エ 様々な業務における事故・不祥事防止の取組みを進める。

<評価の観点>

- ア グループ間の連携を図り、適切な進行管理を行ったか。
- イ 地域連携活動・PTA活動の充実を図れたか。
- ウ 学校説明会・HP等の充実を図れたか。
- エ 事故・不祥事防止の取組みが進んだか。